

番号	31 - 18	申請者	放射線技師 森山 浩二
<p>【審査申請課題】</p> <p>低管電圧を用いた下肢動脈CTAにおける造影剤注入レートの検討</p>			
<p>【審査課題の概要】</p> <p>通常、下肢血管におけるcomputed tomography angiography (CTA) では、造影剤を高速注入することでCT値を上昇させ、コントラストの高い画像を取得している。しかし、太い血管の確保が困難な場合、造影剤の高速注入は不可能であり、CT値の上昇は望めない。CT値の上昇には、低管電圧撮影が有用であるといった報告は散見されるが、その際の注入速度に関する具体的な記述は見受けられない。今回、我々は下肢血管CTAにおいて、低管電圧撮影を用いることで、コントラストを維持した造影剤注入速度の低減が可能であるか模擬人体ファントムを用いた視覚評価を行う。なお、対象は診療放射線技師とする</p>			
審査結果	承認 (令和1年9月1日)		